

進路たより



就職内定者のみなさんへ

社会人として働くための気持ちの準備を！

企業から内定の連絡をもらった人は、ひと段落ついている頃だと思います。

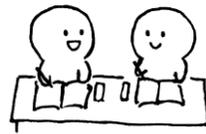
ただ、厳密にいうと、「内定」は「入社」ではありません。卒業して入社日を迎えるまでは、あくまでも「内定」です。もし、入社日を迎えるまでに欠席が増えたり、成績不振があったりして卒業できなくなると「内定」は取り消しになります。特に、事故・事件などの不祥事を起こして内定取り消しになった場合は、何十年もかけて築かれた学校への信頼が一瞬にして崩れ、後輩の進路にも影響を及ぼします。これからの学校生活は、社会人として巣立つための貴重な準備期間です。有意義に過ごし、社会人に必要な常識やマナーを身につけましょう。日頃から遅刻や欠席が多い人は、体調を整え、生活習慣を見直し、遅刻・欠席をしないように改善していきましょう。

また、企業によっては最終の「成績証明書」や「卒業証明書」の提出を求められるところがあります。最終の「成績証明書」は、卒業時までの成績を、「卒業証明書」はみなさんが宇治山田商業高校を卒業したことを校長が証明する文書です。社会人として自信を持ってスタートを切れるように、3月までの日々を充実したものにしてください。

また、企業から自宅に、制服の採寸や新入社員の顔合わせ会などで、入社日前に出社の案内が送られてくる場合があります。通知が届いたら、忘れずに担任と進路指導部に報告してください。

進学をめざすみなさんへ

ブレず、焦らず進もう



志望校合格をめざして、学校推薦型選抜や一般選抜などへの出願や受験準備を精力的に進めていることと思います。就職の内定や総合型選抜での合格など、周りには進路が決まった人が増えていく時期ですが、焦りは禁物。しっかりと自分の目標を定めて、やるべきことを着実に行ってください。努力を重ねた人が、最後に勝利をつかみます。試験当日は、これまで準備してきた自分を100パーセント出せるよう、落ち着いて臨んでください。

☆進路指導部からのお願い☆

受験後の記憶がはっきり残っている間に「進学入試受験報告書」を書き、担任印をもらって進路指導部に提出してください。あなたにとって先輩の報告書がそうであったように、あなたの報告書は後輩にとって大切な受験対策資料となります。

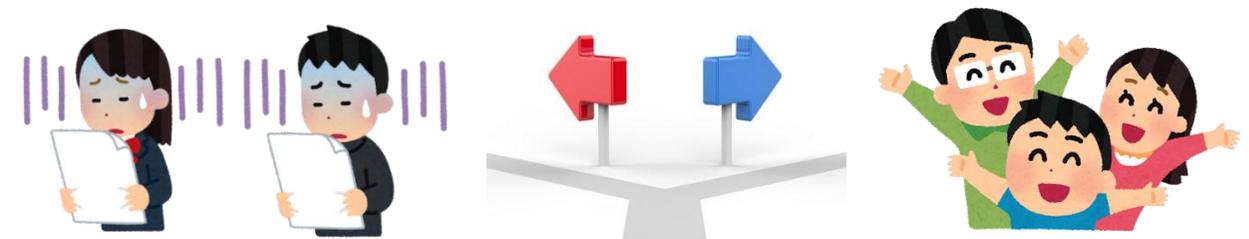
また、試験問題を持ち帰った場合には、進路指導室でコピーさせてください。ほかに、合格通知が届いたら必ず担任と進路指導部に報告し、進学先の指示にしたがって入学手続きを確実に行ってください。

期末考査に向けて・・・

先にも少し触れましたが、この時期は企業から内定をもらったり、進学先から入学許可をもらったり、進路が決まってくる時期です。人間とは弱いもので、そうなることどうしても気のゆるみが発生しがちです。授業への姿勢が変わる、遅刻・早退・欠席が増える、提出物が遅れるなど、そのような兆候はありませんか。

いま一度思い出してみてください。皆さんは、学校から推薦され山商の代表として就職・進学していくのです。その代表者が定期テストで赤点を取ったり、成績不振科目が出てしまったりしたら、代表者と言えるでしょうか？このような事態になると、最悪、内定の取り消しや、入学の取り消しなどの処置がとられることがあります。過去の先輩が築いてきた信頼もすべて水泡に帰してしまいます。ここでもう一度、今の自分を見つめ直してください。

まもなく、期末テストがやってきます。この期末テストの取り組み次第で、皆さんが真の代表者かどうか問われてきます。一人ひとりが、山商の顔であることを自覚し、期末テストに向けて、日々の授業に全力で取り組んでください。



<当面の日程>

- 12月 2日 (月) ~ 12月 6日 (金) 期末テスト
- 12月10日 (火) 遠足
- 12月23日 (月) 終業式
- 1月 8日 (水) 始業式